

◆学校管理特集②

～学校管理のお仕事について聞いてみました～

学校管理のお仕事を出来る限り
続けていきたいと話す吉川会員が
学校管理の魅力について答えてくれ
ました。興味のあるかたは是非とも
参考にしてみてください。



(左)四小管理員 吉川会員 (右)宮西理事

Q1

宮西理事 学校管理とはどんなお仕事ですか？

吉川さん ①扉や窓の開錠・施錠②校内の見回り
(設備に異常ないかを含め) ③施設利用者
の対応が基本業務です。

Q5

宮西理事 朝と夜が就業時間ですが、空き時間は
どのように過ごしていますか？吉川さん 空き時間で買い物、ドライブ、病院など
有効活用できるので全く苦になりませんよ。

Q2

宮西理事 やりがいを感じる時はどんな時ですか？

吉川さん 4小はマンモス校であるため点検箇所が
非常に多いですが、何事もなく見回りを終え
たときは達成感がありますし、先生からの何
気ない感謝の言葉が原動力ですね。

Q6

宮西理事 一日見回りするとどのくらい歩きますか？
運動不足解消になりますか？吉川さん 1万5000歩～8000歩ほど歩くので
運動不足解消にもなりますし、歩数の割には
疲れませんよ。

Q3

宮西理事 学校管理の魅力について教えて下さい。

吉川さん 児童登校の見守りの中で子供の成長を
見られることは学校管理の魅力の1つです。
また、1人作業が多いため黙々と集中して
やりたい方にとってはオススメですよ！

Q7

宮西理事 学校管理を始めるのに必要なもの
はありますか？吉川さん 最低限の体力と奉仕精神があれば◎
あとは、室内履きや軍手くらいです！

Q4

宮西理事 苦労した事はどんなことですか？

吉川さん 夜遅くまで就業があることですね（施設利
用者の状況によっては22時まで）普段の
生活リズムと異なり食事や就寝時間も変わ
るので慣れるまでは苦労しました。

学校管理のお仕事に興味のある方、やってみたい方、お待ちしております！！

(当センターホームページの「就業情報」のページに募集情報の掲載ありますのでご参考下さい)

>センターまでお問い合わせ下さい

>サービスの利用申込、お問合は 担当 小林・豊原 042-325-4011 まで

◆学校管理特集①

学校管理（四小）について

四小管理員 向井 忠

65歳で会社を定年退職し、シルバー人材センターに登録して最初に紹介されたのが、「学校管理」でした。一人での作業であり、どんな業務をやるのか内容が不明で不安でしたが、第四小学校が自宅から近いこともあり受けたことにしました。

仕事は4人交代で週2～3日、月に10日程度、平日は朝7時から夜は4時45分から、休日は2名体制で午前8時から午後1時30分からの交代での就業です。児童が学校に来る前と帰ってからの時間帯が私たち管理員の出番となります。この仕事を始める前に研修期間があり、親切なベテランの先輩方から指導を受けることで、失敗しながらも業務に慣れ2～3ヶ月ほどで大体マスターすることができました。

業務内容は、平日朝、先生や児童が来る前に校舎内（外）に異常がないか教室等の見回りを行い、その後児童の登校・校舎への入室を見守り、副校長先生に異常の有無を報告し退校します。夜と休日は見回りに加え、施設利用者の受付と案内、各施設の扉の開錠、施設利用後の確認と扉の施錠および消灯、また先生が帰られた後に教室・職員室等を最終見回り。最後に機械警備をセットし、校門扉を施錠して退校します。

四小には2階建て・3階建て校舎があり主業務が見回りのため階段の昇り降り含めると1日の歩数は8000歩以上となり、これが足腰の鍛錠と健康維持に繋がっています。仕事熱心な先生方や元気で明るい笑顔の子供たちに元気をもらい、また仲間と連絡を密にして今後もスムーズな学校管理業務ができるよう心掛けていきたいと思います。

夜シフト



扉の開錠・校内見回り④

朝シフト



扉の開錠・校内見回り①



施設利用者対応⑤



最終見回り・報告書記入⑥



児童登校・見守り②



管理日誌・報告書記入③

学校管理の一日に密着してみました



**会員のみなさま
ご登録ください!!**

令和5年4月分の配分金明細書より発行が廃止となります
事前に Smile to Smile にご登録下さい

Smile to Smile
お申込み受付中!!



Smile to Smile (スマイル トゥ スマイル)とは

- ◆センターからの情報を、ご自宅のパソコンやスマホやタブレットで見ることができます。
- ➡ インターネットの会員専用WEBサイトへアクセスし、「**配分金明細**」(登録完了後翌月から利用可能)や「**センターからのお知らせ**」を、素早くタイムリーに確認できるサービスです。

サービス利用の流れ



- ◆ご夫婦で登録する場合、お一人ずつそれぞれの登録用メールアドレスが必要です。
- ◆Smile to Smile の利用料金は無料です。
※インターネット接続の通信料などはご本人の負担となります。
※ガラケーは利用できません。
- ◆ID通知が既に手元に届いているが未登録…という方は、この機会に是非ご登録ください!!

携帯ショートメッセージサービス

SMS (ショートメッセージサービス)とは

- ◆センターからのお知らせ、職班の連絡事項、会議の連絡等を「**ショートメール**」で受け取ることができます。
※受信可能な機器は、スマートフォン・ガラケー（携帯電話番号のある機器）
- ◆センターからの送信電話番号は、受信される方の**携帯の契約会社ごとに異なります**。

携帯電話の契約会社	携帯電話に表示される電話番号
NTTドコモ、au、楽天モバイル	050-5491-4105 または +81 50 5491 4105
Softbank Y!mobile	242244

- ◆センターからのSMSは必ず上記番号から届きますので、ご自身のアドレス帳に登録をお願いします。
※上記の番号は**送信専用です**。メッセージを返信しても届きませんので、**返信はしないでください**。
- ◆メッセージ文末に「URLアドレス」が記載されいましたら「URLアドレス」をタップ(クリック)していただくことで「既読確認」ができ、センターではどなたがメッセージを確認してくださったかがわかります。
※「SMS」受信には料金はかかりません。
- ※「URLアドレス」をタップ(クリック)するとパケット通信料(データ通信料)が発生します。
パケット料金は、ご自身の携帯電話会社との契約内容で変わります。

►センターホームページ：<https://webc.sjc.ne.jp/kokubunji/>

►サービスの利用申込・お問合は 担当：小林・菅原 ☎ 042-325-4011まで

就業会員の皆さまへ

配分金明細書の取扱見直しについて

日頃より、会員の皆さんにはセンター事業にご協力いただきまして、誠にありがとうございます。

さて、センター事業を取り巻く財政状況は、昨今の銀行等における各種手数料の有料化や、令和5年度より実施が見込まれるインボイス制度等に伴い、大変厳しい環境にあります。

このような状況を受け、事務経費の見直し及び効率化の一環として、配分金明細書の発行・配布を原則廃止とさせていただく旨が、令和4年9月の理事会にて承認されました。

したがいまして、誠に不本意ではございますが、令和5年4月分の配分金明細書（5月中旬に金額が確定する分）以降につきましては、原則配布を行わない方式に変更させていただきたく存じます。（なお、年間の配分金支払額証明書につきましては、申告等で必要なため、今までと同様に発行し、郵送いたします）

就業会員の皆さんには、廃止に伴い大変ご不便をおかけしますが、今後もセンターが安定的に運営され、会員の皆さんに寄与していくために、ご理解を賜りますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

～配分金明細書発行原則廃止後の、配分金明細のご確認方法～

◆会員さま専用サイト『Smile to Smile』による、会員さまご自身での確認

以前より皆さんにご利用をお願いしております、『Smile to Smile』では、ご自身の配分金明細をインターネットにて確認することができます。サービス提供業者より、今後、より簡単に利用できるよう改善中の情報を得ておりますので、この機会にぜひご利用をお申し込みください。（登録方法等は事務局でご案内いたしますので、お気軽にお問い合わせください）

◆配分金の振込指定ゆうちょ口座の確認

就業開始時や毎年度当初に、それぞれの就業の委託単価を担当職員よりご案内しております。インターネットのご利用の難しい方は、配分金単価と就業回数等の計算により、1ヶ月分の配分金額をお確かめください。

なお、今までどおり、紙の配分金明細書がどうしても必要な会員さまには、お申し出により、窓口でのお渡しや、毎月ではなく、半期ごとにまとめて郵送する等、個別に対応いたします。上記の方法をご検討いただいたうえで、必要な方につきましては、大変お手数ですが、事務局までご連絡ください。

誠に恐れ入りますが、ご理解を賜りますよう、重ねてお願い申し上げます。



この度、国分寺市の「武藏国分寺跡」が国の史跡指定100周年を迎えたことを機に、こくぶんじ観光まちづくり協会とのコラボ事業として歴史講座を開催いたしました。45名の方にご参加いただき非常に満足度の高い講座となりました。

講師：星野信夫氏 元国分寺市長



みんなで楽しむ国分寺の歴史(10/26)

フィットネスクラブの施設をお借りして無料の体操教室を開催いたしました。2部制で行い17名の会員さんにご参加いただきました。



元気一杯な福井講師を筆頭にイスを使った軽い体操や複数人で頭を使いながら行う体操と盛りだくさんでした。



普段、使わないところが刺激されて良かった。とても良い運動になったなど、皆さん楽しみながら体操に取り組んでおりました～



♪フィットネスクラブで健康イス体操♪(9/16)

第6回歩いてゼミナール(11/17)

秋を満喫 御岳渓谷遊歩道を歩く



天候にも恵まれて絶好の歩いてゼミナール日和でした。

散策後は
①清流ガーデンさんで昼食を食べた方
②櫛かんざし美術館、玉堂美術館に行かれた方
皆さん解散後も各自に御岳渓谷を堪能しておりました。



総勢21名で御岳渓谷遊歩道を散策してきました。紅葉も色づき始め清流を横目に自然を満喫してきました。



調理セミナー開催報告 令和4年9月29日(木) ひかりプラザにて

吉田朋子先生による「高齢者向け健康食レシピ調理セミナー」を開催しました。

シルバー人材センターに興味をお持ちいただいた21名の市民のみなさまの参加があり、講義とパッククッキングの実演の後は、鶏肉の炊き込みご飯・ミートローフ・肉じゃが・チーズオムレツ・野菜の蒸し煮・ポテトサラダ・白和え・コーン&パンプキンスープ・パンナコッタ・りんごのコンポートと次から次へと出てくる美味しいメニューの試食会！手軽にできるのにとっても美味しい！と参加者の皆様に大好評でした。セミナー後には14名の方が入会説明会参加のご予約くださいました。これから介護施設や保育園での調理補助や福祉家事援助等でご活躍いただけることを期待しております！フォローアップ講座も企画予定ですので、次回も是非ご参加ください！

◆清掃研修のご案内◆

家事援助サービスを希望されていてまだ就職したことのない会員さんや、就業もない会員さん向けの清掃研修を開催いたします。
コーディネーターが講師となり、日常清掃のコツや注意点、お客様との接し方などをお話しします。個人のお宅をお借りしての現場研修です。またない機会ですので、是非ご参加ください。



* 清掃研修開催報告* 令和4年10月21日(金) 個人宅にて

小城コーディネーターと國時コーディネーターによる「家事援助清掃研修」を開催しました。一般家庭での研修は初めての試みでしたが、これから家事援助のお仕事に挑戦してみたい！という方も含め5名の参加があり、職員含め総勢10名でスタート。トイレ・浴室・洗面・キッチンなどの水回りや、窓ガラス拭き等、実際の現場で清掃のコツやポイントなどのレクチャーの他、休憩タイムには情報交換もでき、和気あいあいとした研修となりました。家事援助のお仕事にチャレンジしてみたい方！スキルアップしたい方！各種研修に参加してみませんか？

会員消息

新しい仲間です。よろしくお願いします。

令和4年6月1日～令和4年12月31日

地域班コード	会員氏名	性別	地域班コード	会員氏名	性別
光町第1班	小川 和誠	男	西町第4班	宇田川宗孝	男
戸倉第1班	眞野多美子	女	高木町第1班	渋谷 圭子	女
日吉町第2班	弓倉 久和	男	西恋ヶ窪第1班	原田 敬子	女
西町第4班	山崎 好行	男	東戸倉第1班	小国 善美	男
東恋ヶ窪第2班	岩澤 典子	女	西町第3班	土橋 淑江	女
北町第1班	鍋嶋 昌世	女	東元町第2班	渡邊 泰行	男
新町第2班	五味由美子	女	光町第1班	坂谷 文代	女
戸倉第3班	茗荷 修男	男	南町第1班	鈴木 幸子	女
東戸倉第1班	千葉 富江	女	東恋ヶ窪第2班	佐藤 正子	女
南町第1班	豊田 悅夫	男	泉町第4班	風間 玉枝	女
東恋ヶ窪第2班	中村 有子	女	西町第2班	大塚 初江	女
高木町第1班	高木 保幸	男	西町第1班	清野美津子	女
西町第3班	南雲 美子	女	光町第1班	今峰 榮子	女
東恋ヶ窪第2班	井上 歩	男	内藤第2班	平井 文子	女
東恋ヶ窪第2班	井上真由美	女	泉町第4班	渡辺 恵子	女
西町第4班	鈴木 明	男	日吉町第1班	水谷 博子	女
戸倉第4班	小口 光子	女	戸倉第1班	高木 均	男
本多第2班	高杉 千秋	男			

長い間、ご苦労さまでした。

訃報 謹んでご冥福をお祈り申し上げます 西川 齋藤 英敏 様様	洋之則晃一夫子彦彥彪平子吉子弘尚枝親さ兵弘尚枝 浅沼中屋井木子富貴金原谷木入佐々島	池田英治典子陽敏子清一哉次男一憲敏 田浦高田美代英瑛子弘勝幹一憲敏 山本藤井若菜藤貝西八広前坂宮中山	瀬野寿子下福田安若横谷有千齋藤白横田高橋 田正彦龍一健禮文智達惠子正之	田瀬野下福田安若横谷有千齋藤白横田高橋 田正彦龍一健禮文智達惠子正之	田瀬野下福田安若横谷有千齋藤白横田高橋 田正彦龍一健禮文智達惠子正之
--	--	--	--	---------------------------------------	---------------------------------------

◎編集後記◎

日本の歴史上、最大のベストセラー作品を

皆さんもシルバーで一緒に働いて出来た友人がいるか

と思いますが、その中の一人、Sさんを紹介します。S

さんは、多趣味で、仕事がない日は、サッカーのバリバ

リの現役選手、音楽にも造詣が深く、自ら作詞作曲も手

掛け、ボイストレーニングにも通つている実力派の歌い

手です。俳句も嗜み、俳句・俳画は逸品です。

加えて、かなりの読書好きです。このスープーシルバーのSさんから、ここ数年で50冊以上の本を借り、読ませていただいております。私は、運動も不得手、音痴ですが、読書だけは好きで、この共通の趣味でお付き合いさせていただいております。私は、読んだ書籍名を全て書き留めており、これまで毎年少なくとも70冊以上は読ん

できたかなあ。

ところで、読書って、人により偏りがありますよね。私は、昔は宮部みゆき、司馬遼太郎、山本周五郎の作品

は片端から読み、最近では、日本史の本を幅広く読み漁っております。一方、Sさんからは、これまで読んだ

ことが無かつた本をお借りし、特に、安部公房の「砂の女」、有吉佐和子の「非色」、三島由紀夫の「仮面の告白」等は特に感銘を受けました。次は、何を貸してくれるか、わくわくしています。

昨年、「後期高齢者」の仲間入りをし、いつか字が読めない日が来るのではと言う気持ちが過ることも多くなり、そうだ！読める間に、日本人として読むべき作品を

読んでおこうと言う気持ちになつた次第です。日本の歴史上最大のベストセラー（諸説あり）とも言われる作品を読まねばと。

それは、紫式部の「源氏物語」、松尾芭蕉の「奥の細道」、そして貝原益軒の「養生訓」の三作品。現代においてもなお長く絶えることなく読まれ、これから先も読み継がれていく、これらの作品を、残された日々でじっくり時

間を掛け読み込んでいこうと思う今日この頃です。会員の皆様も心残りがないよう、自分が本当にやりたかったことに腰を据え、打ち込んでみてはいかがでしょうか。もつと、素敵人生を送れるよう。